

関 係 各 位

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事
(公 印 省 略)

令和 7 年度建設技術研修の受講申込開始について (通知)

当センターの研修業務につきましては、日頃、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このことについて、下記のとおり受講申込受付を令和 7 年 2 月 2 0 日 (木) 1 0 時から開始します。受講を希望される方は、当センターのホームページからお申込みください。

令和 7 年度も、引き続き Web セミナー方式で開催しますが、新人研修及び実技等を伴う研修については対面方式で開催する予定です。ご協力をいただきますようお願いいたします。

このほかの研修は、別紙 1「令和 7 年度研修計画一覧表」のとおり計画しており、準備が整い次第、順次当センターのホームページに掲載するとともに、メールでお知らせします。

記

1 受講申込受付を開始する研修

研修名	対象者	開催日時	受講料 (円)	開催形式	定員 (人)
建設業新卒者研修 (4日間)	新卒者	4月2日(水)~4日(金)、7日(月) 各日 9:30~16:30	24,000	対面	40
建設業新卒者研修 (フォローアップ研修)	新卒者研 修受講者	7月4日(金) 10:00~16:00	5,000	対面	40
安全管理の基本	全員	4月15日(火) 13:30~16:30	3,300	ハイブリッド*	対面 40 Web 150
新人技術者のための施工技術基礎	新人	5月27日(火) 10:00~16:00	5,000	対面	40
河川の基礎	新人 初級	6月3日(火) 10:00~16:00	5,000	Web	150
激甚化する豪雨災害への対応	初級 中級	6月10日(火) 10:00~16:00	5,000	Web	150
測量基礎・丁張り(3日間)	新人	6月17日(火)~19日(木) 各日 10:00~16:00	15,000	対面	20
道路構造物の維持管理	中級 上級	6月20日(金) 10:00~16:00	5,000	Web	150
メンタルヘルス	全員	6月26日(木) 13:30~16:00	3,300	ハイブリッド*	対面 40 Web 150
土質の基礎(2日間)	新人 初級	7月1日(火)~2日(水) 各日 10:00~16:00	10,000	Web	150
事例から学ぶ現場の安全管理	全員	1回目:7月8日(火) 2回目:7月9日(水) 各回 10:00~16:00	5,000	Web	各回 150
現場管理のスキルアップ	初級 中級	7月18日(金) 10:00~16:00	5,000	Web	150
やさしい構造力学(2日間)	新人 初級	7月23日(水)~24日(木) 各日 10:00~16:00	10,000	Web	150

研修名	対象者	開催日時	受講料 (円)	開催形式	定員 (人)
コミュニケーション	中級 上級	7月25日(金) 13:30~16:00	3,300	Web	150
斜面災害の発生原因と対策	中級 上級	8月5日(火) 10:00~16:00	5,000	Web	150
仮設工	初級 中級	8月7日(木) 10:00~16:00	5,000	ハイブリッド*	対面 40 Web 150
軟弱地盤対策	中級 上級	8月21日(木) 10:00~16:00	5,000	Web	150
失敗事例から見る現場管理	初級 中級	9月17日(水) 10:00~16:00	5,000	対面	40
現場技術者のための安全衛生管理	全員	10月7日(火) 13:30~16:30	3,300	Web	150
建設現場のマネジメント	中級 上級	10月28日(火) 10:00~16:00	5,000	Web	150
コンクリート構造物ひび割れ補修	中級 上級	11月6日(木) 10:00~16:00	5,000	Web	150
事例から学ぶ災害対応(地震編)	初級 中級	11月19日(水) 10:00~16:00	5,000	Web	150

※研修の詳細は別紙1「令和7年度研修計画一覧表」をご覧ください。

※令和7年度建設業新卒者研修(4日間)の詳細は別紙2「令和7年度建設業新卒者研修実施要領・日程表」をご覧ください。

(参考) 受講対象者の目安

対象者	経験年数(目安)
新卒者	初めて社会人となる方
新人	5年未満
初級	5~10年
中級	10~20年
上級	20年以上

2 受講申込について

- (1) ホームページの「研修受講申込エントリー」ページに、研修毎に申込口を設けていますので、いずれかを選択して申込手続きを進めてください。詳細は別紙3「研修受講申込の手順」をご覧ください。
- (2) 受付完了後、当センターから「受付確認メール」を送信します。
- (3) ホームページからの申し込みには「ログインID」及び「パスワード」が必要です。
ご不明な点がございましたら総務研修課までお問い合わせください。
- (4) 受講申込は、研修開催の7営業日前までホームページで受け付けします。
- (5) 「研修受講申込エントリー」URL <https://www.tctcplaza.or.jp/front/seminars/index>

3 受付開始日時 令和7年2月20日(木) 10時~

4 研修の開催方式

研修は原則 Web セミナー方式とし、会社で受講していただきます。ただし、新人研修及び実技を伴う研修は対面方式で行います。また、「安全管理の基本」、「メンタルヘルス」、「仮設工」研修については、Web セミナー方式と対面方式を同時に行うハイブリッド形式で行います。

Web セミナー方式の詳細は別紙4「ZoomによるWeb セミナーの受講方法」をご覧ください。

5 新卒者・新人研修受講者の経験年数等の確認について

(1) 建設業新卒者研修（4日間）

この研修は新卒者（高校、大学、大学院を卒業され、初めて社会人となる方）を対象とした研修ですので、それ以外の方は受講をご遠慮ください。

(2) 新人研修

次の研修については、新人技術者（経験年数5年未満）の方を優先的に受講していただくため、申込状況によっては、経験年数が高い方の受講をお断りする場合があります。

【対象となる研修】

「測量基礎・丁張り（3日間）」、「新人技術者のための施工技術基礎」

6 受講料の引落について

(1) 自動引落に係る銀行口座を登録している会社等

研修3営業日前に、登録いただいた口座から受講料を引落しさせていただきます。

適格請求書を研修開催日の6営業日前に発行しますので、各会社のマイページからダウンロードしてください。なお、領収書を発行しません。

(2) 自動引落に係る銀行口座を登録していない会社等（地方公共団体等を含む）の場合

研修ごとに研修開催日の6営業日前に適格請求書を発行しますので、期日までに振込をお願いします。なお、領収書は発行しません。

(3) キャンセル期限を研修開催日の7営業日前までとし、それまでにキャンセル手続きが行われていない場合、受講料を請求させていただきます。

7 その他

県内感染拡大等の情勢変化に対応して、急遽対面研修からWebセミナーへの変更や、研修の延期・中止を決定する場合があります。

その場合は、ホームページに掲載するとともに、申込者へはメールでお知らせします。

担当者

総務研修課 藤井、松田

電話：0858-26-6065

ファクシミリ：0858-26-6052

Eメール：matsuda-h@tctcplaza.or.jp

令和7年度研修計画一覧表

目的	番号	研修名	開催日	時間	加 点 研 修	CPDS 研修	建設コン サルCPO	建築士会 CPO	レベル	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	受講料 (円)	定員 (人)	形態	
若手技術者のための基礎研修の充実	新人研修	1	建設業新卒者研修(4日間)	4月2日 ～7日	各日 9:30 ～16:30 (24時間)				新人	新人技術者に必要なビジネスマナーやコミュニケーション手法、安全管理等について集中的に学び、新人技術者が現場で生き生きと活躍するための一助とする。	・ビジネスマナー ・地域建設業の魅力 ・働くことの意味を考える ・公共工事の基礎 ・安全管理の基本 ・コミュニケーション	・㈱インタープロス 吉田由佳 ・㈱インフララボ 代表取締役 松永昭吾 ・㈱藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康 ・㈱DOSUCO技術士事務所 代表取締役 松谷 孝広	24,000	40	対面	
			建設業新卒者研修 (フォローアップ研修)	7月4日	10:00 ～16:00 (5時間)				新人	新卒者研修で学んだことを再確認するとともに、グループ学習により受講者同士で入社後の仕事の振り返り、悩みや不安等の共有、解決策の話し合いを行い、モチベーションアップや離職防止につなげる。また、前年度の受講者を招いて意見交換を行い、1年先輩の成功体験を聞くことで、成長に対する意欲向上を図る。	・入社後の仕事の振り返り ・悩みや不安等の共有 ・先輩との意見交換	㈱インフララボ 代表取締役 松永昭吾	5,000		対面	
		2	測量基礎・T張り(3日間)	6月17日 ～19日	各日 10:00 ～16:00 (15時間)				新人	トータルステーション・レベルの使い方、T張り、図面からの座標復元等、現場管理を行う際に必要となる測量技術を身につける。	測量の基礎(座学) 測量機器の使い方(実技) レベル、トータルステーション (レベル、トータルステーション) 測量実習(T張り、施行位置の確認) 新技術紹介	(公財)鳥取県建設技術センター 鳥取県中部土木施工管理技士会	15,000	20	対面	
		3	新人技術者のための 施工技術基礎	5月27日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術			新人	建設工事の代表的な工種である土工及びコンクリート工の施工上の留意点などを学び、新人技術者に必要となる基礎知識を学ぶ。	・様々な建設現場の紹介 ・若手技術士の役割 ・土工の基本事項 ・コンクリート工事の基本事項	㈱藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	5,000	40	対面	
		4	はじめての現場管理	6月12日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術			新人	現場管理(原価管理・品質管理・工程管理・安全管理・環境管理、人的資源管理、情報管理等)に係る基礎知識を座学と現場実習により学び、現場管理マネジメントできる技術者を目指す。	施工管理の基礎(座学及び現場見学) 原価管理 品質管理 工程管理 安全管理	㈱藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	5,000	40	対面・ 現場見学	
	基礎力学研修	5	河川の基礎	6月3日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	新人 初級	河川についての基礎知識や特性を解説するとともに簡単な水理計算を行い、新人技術者として必要な知識を習得する。	・河川概論 ・基礎的な用語の解説 ・河川の特性 ・環境に配慮した河川工事 ・簡単な水理計算	株式会社建設技術研究所 大阪本社	5,000	150	Web	
		6	やさしい構造力学 (2日間)	7月23日 ～24日	各日 10:00 ～16:00 (10時間)	技術	○	○	○	新人 初級	擁壁等の構造物の設計の考え方や施工上必要となる基礎的な構造計算の方法など、新人技術者に必要となる構造力学の基礎を学ぶ。	・基礎理論の概説(用語の習得) ・土木設計実務と構造力学との関係 ・断面計算、応力計算	㈱インフラ・ラボ 代表取締役 松永昭吾	10,000	150	Web
		7	土質の基礎(2日間)	7月1日 ～2日	各日 10:00 ～16:00 (10時間)	技術	○	○	○	新人 初級	土の基本的な性質、調査・試験方法、土の圧密・強さなど、新人技術者に必要となる土質力学の基礎を学ぶ。	・模型による土の性質の理解・演習問題 土の構造、圧密、せん断、土の強度試験 ・模型で知る土木で使われる土質力学 トンネル、土のう、崖崩れ防止対策 地すべり防止対策	㈱藤井基礎設計事務所 代表取締役 藤井俊造	10,000	150	Web
	安全管理	8	安全管理の基本	4月15日	13:30 ～16:30 (3時間)	技術	○	○	○	全員	建設現場における安全管理の基礎知識を学び、建設現場での労働災害防止につなげる。	・安全管理の基本 ・労働安全衛生法について ・最近の法改正の概要について	㈱藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	3,300	対面40 Web150	ハイブリッド
		9	現場技術者のための 安全衛生管理	10月7日	13:30 ～16:30 (3時間)	技術	○	○	○	全員	安全衛生管理の基本である、労働安全衛生法・規則についての理解を深め、安全な現場の管理につなげる。	・第14次労働災害防止5年計画の概要 ・労働災害の仕組みと発生時の対応 ・労働災害防止のための知識と意識 ・労働災害と企業の責任 ・建設業のリスクアセスメント	独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所 新技術安全研究グループ特任研究員 高木元也	3,300	150	Web
		10	事例から学ぶ現場の 安全管理	7月8日 7月9日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	全員	建設工事における事故事例や、企業や現場での効果的な取り組みから安全管理に関する理解を深め、建設現場での労働災害の減少につなげる。	・労働災害の現状 ・労働災害統計の考察 ・軽回リスクとヒヤリ・ハット ・災害事例	株式会社DOSUCO技術士事務所 代表取締役 松谷 孝広	5,000	300	Web
		11	【新規】失敗事例から見る現場管理	9月17日	10:00 ～16:00 (5時間)		○	○		初級 中級	現場で発生した失敗事例や事故事例についてグループ討議を行い、事例を共有するとともにその原因を分析して改善策を検討し、安全意識の向上や現場での対応力アップにつなげる	・失敗事例、事故事例の紹介 ・グループ討議 ・原因分析、改善策の検討 ・グループ発表	㈱藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	5,000	40	対面
		12	現場管理スキルアップ	7月18日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	工程管理・品質管理・安全管理・環境管理・原価管理といった現場のマネジメントの必要性や、現場代理人等に求められるスキルについてを学び、円滑な現場管理につなげる。	・監理技術者・現場代理人に必要なスキル ・現場を把握するためのスキル	㈱藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	5,000	150	Web
		13	建設現場のマネジメント	10月28日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	建設現場において管理をする各種項目の知識・考え方を習得し、総合的なマネジメント能力を身につける。	・建設現場のマネジメントに要求されるもの	㈱藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	5,000	150	Web
14		工事施工中の環境配慮	7月	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	環境に関する法令や、環境影響評価、動植物への配慮等について理解を深め、環境に配慮した工事施工につなげる。	・環境影響評価に基づく事後調査 ・環境に関する法令と具体的な対応方法 ・動植物への対応方法	株式会社長大 環境事業部長 中村 亮	5,000	150	Web	

経験に応じた施工管理研修の実施

施工管理等

令和7年度研修計画一覧表

目的	番号	研修名	開催日	時間	加 点 研 修	CPDS 研修	建設コン サルCPO	建築士会 CPO	レベル	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	受講料 (円)	定員 (人)	形態
その他	15	仮設工	8月7日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	工事の施工に必要な土留、型枠、支保工、仮締切等の設計・施工について事例を基に学び、仮設構造物の重要性を理解し、工事の安全かつ円滑な施工につなげる。	・仮設構造物の概要 ・土留・仮締切の設計 ・施工・失敗事例紹介	楠藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	5,000	対面40 Web150	ハイブリッド
	16	受発注者のための 品質確保	9月30日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	公共事業を実施する上で必要となる知識や注意事項を受発注者間で共有し、共同で公共事業の品質を確保するために配慮すべき事項を学ぶ。	・公共工事の品質確保に関する最近の動向 ・最近の会計検査指摘事項と失敗事例 ・労災事例から学ぶ注意事項 ・成果品の照査等について	鳥取県土木整備部技術企画課 株式会社DOSUCO技術士事務所 代表取締役 松谷 孝広	5,000	150	Web
	17	【新規】建設技術者倫理	11月	13:30 ～16:30 (3時間)		○	○	○	初級 中級	技術者がその社会的責任を自覚し、高い倫理基準を身に付けることで、施工不良や偽装問題の発生を未然に防ぐとともに、技術者として適切な行動を取ることに繋げる。	・建設業における倫理の重要性 ・技術者倫理問題の事例 ・グループ討議	調整中	5,000	40	対面
	18	基礎から学ぶ 土木工事積算	6月	10:00 ～16:00 (5時間)		○	○		初級 中級	土木工事積算の最近の動向や積算に関する基礎的な内容を学び、工事積算実務について理解を深める	・土木工事積算とは ・積算基準、歩掛の構成、機械損料等 ・積算演習	調整中	5,000	40	対面
	19	建設工事の入札制度	11月	13:30 ～16:00 (2.5時間)	技術	○			全員	鳥取県の入札制度(工事)の概要と入札実務に必要な知識を学び、公共工事及び契約の適正化に繋げる。	【主に土木系の内容です。】 ・鳥取県の入札契約制度(土木系)について	鳥取県土木整備部県土総務課	3,300	150	Web
働きやすい職場づくり	20	コミュニケーション	7月25日	13:30 ～16:00 (2.5時間)	人権	○	○		中級 上級	上司・先輩としての役割を理解するとともに、部下・後輩とのコミュニケーションの手法を学び、風通しの良い職場づくりに繋げる。	【部下・後輩とのコミュニケーション】 ・上司・先輩に求められていること ・部下との常識や価値観の違い ・褒め方・叱り方 ・部下・後輩とのコミュニケーション手法	コンサルタントネットワーク(株) 人材育成プロデューサー 原田 美樹	3,300	150	Web
	21	人権に関する講習会	8月	13:30 ～16:00 (2.5時間)	人権	○	○		全員	人権尊重のための知識を学び、差別がなく、働きやすい職場づくりにつなげる。	職場におけるハラスメント	(公財)鳥取県人権文化センター	3,300	300	Web
	22	メンタルヘルス	6月26日	13:30 ～16:00 (2.5時間)	人権	○	○		全員	イキイキとやりがいをもって働くため、メンタルヘルスについて理解し、心身ともに良好な職場づくりにつなげる。	・メンタルヘルスに関する基礎知識 ・うつ病のこと ・睡眠の大切さ ・ストレスへの対処法	産業カウンセラー メンタル&キャリア支援コンサルタント 長谷高 美智代	3,300	対面40 Web150	ハイブリッド
デジタル化の推進	23	【新規】建設現場におけるICT活用	7月	13:30 ～16:30 (3時間)	技術	○	○	○	中級 上級	生産性向上のためのICT化のうち、クラウドベースの情報管理やリモートコミュニケーションツールの導入など、取り組みやすい方法を紹介する	・クラウド上での情報管理 ・工事現場におけるICTの活用 ・電子黒板、写真管理、コミュニケーションツール等 ・ICT活用事例の紹介	調整中	3,300	40	対面
インフラ維持管理に関する 研修の充実	24	河川・海岸施設の維持管理	10月10日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	堤防、河道、護岸等の構造物の維持管理の概要や、海岸の浸食対策について解説を行い、河川構造物、港湾・海洋施設の維持管理についての理解を深める	・河川概論 ・河川構造物の維持管理(堤防、河道等の維持管理) ・港湾、海岸構造物の維持管理の概説 ・海岸浸食対策(人工リーフ、サンドリサイクル)	鳥取県土木整備部河川課 株式会社建設技術研究所	5,000	150	Web
	25	橋梁点検実習	10月	10:00 ～16:00 (5時間)			○		中級 上級	実際の橋梁を利用して橋梁の点検実習を行い、橋梁点検・橋梁保全の技術力向上を図る。	・定期点検のポイント・留意点 ・現地での点検実習 ・点検調査書の作成と診断	調整中	5,000	20	対面
	26	道路構造物の維持管理	6月20日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	道路構造物(舗装、道路付属物、トンネル)の維持管理のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、技術力の向上を図る。	・構造物の維持管理について ・舗装、道路付属物、トンネルについて	西日本高速道路エンジニアリング中国㈱	5,000	150	Web
	27	橋梁点検と補修計画	10月	10:00 ～16:00 (5時間)		○	○		中級 上級	橋梁点検及び補修計画の策定を行う際の留意点等を解説し、点検・診断に関する技術力向上を図る。	・鳥取県橋りょう定期点検マニュアルについて ・劣化・損傷原因究明のための詳細調査 ・点検時の留意点 ・工法選定の考え方と設計事例	鳥取県土木整備部道路企画課 株式会社片平新日本技研	5,000	150	Web
	28	橋梁維持補修 (PC橋)	12月	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	橋梁の老朽化が急速に進む中、橋梁(PC橋)の維持・補修のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、維持・補修に関する技術力向上を図る。	・橋梁維持補修の現状 ・補修・補強工法の紹介 ・施工上の留意点 ・補修・補強工事事例の紹介 ・新技術	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 中国支部 技術部会	5,000	150	Web
	29	橋梁維持補修 (鋼橋)	8月	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	橋梁の老朽化が急速に進む中、橋梁(鋼橋)の維持・補修のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、維持・補修に関する技術力向上を図る。	・橋梁維持補修の現状 ・一般鋼橋の維持・補修 ・耐候性橋梁の維持・補修 ・新技術の紹介	(一社)日本橋梁建設協会 保全西日本部会	5,000	150	Web
	30	コンクリート構造物 ひび割れ補修	11月6日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	ひび割れの発生原因や補修における対策・留意点等、コンクリート構造物のひび割れ補修に関する専門的な知識と技術を学び、技術力の向上を図る。	・ひび割れの診断事例 ・初期ひび割れの抑制対策 ・ひび割れの発生原因とひび割れの補修 ・ひび割れ補修における対策・留意点	西日本高速道路エンジニアリング中国㈱	5,000	150	Web

令和7年度研修計画一覧表

目的	番号	研修名	開催日	時間	加点 研修	CPDS 研修	建設コン サルCPD	建築士会 CPD	レベル	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	受講料 (円)	定員 (人)	形態
激甚化する災害等への対応	31	現場で学ぶ災害対応	9月	10:00 ～16:00 (5時間)		○	○		中級 上級	令和5年台風7号災害の事例をもとに、災害発生時の対応や災害復旧事業の概要、復旧工法等を座学と現場見学により学ぶ。	・豪雨災害の現状 ・降雨のメカニズムと豪雨災害の特徴 ・災害事例事例 ・復旧工法、新技術の紹介	鳥取県県土整備部技術企画課 鳥取県八頭県土整備事務所	6,000	40	対面
	32	激甚化する豪雨災害への対応	6月10日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	豪雨災害の特徴や、平成30年7月豪雨等の事例を紹介し、近年激甚化している豪雨災害に対応できる技術者の育成を目指す。	・豪雨災害の現状 ・降雨のメカニズムと豪雨災害の特徴 ・災害事例事例 ・復旧工法、新技術の紹介	日本工営(株)広島支店 技術部 早川 智也	5,000	150	Web
	33	斜面災害の発生原因と対策	8月5日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	豪雨災害や地震による土砂災害等が発生している中、大規模災害の要因と調査設計の留意点について学び、技術者としての資質の向上を図る。	・斜面防災の状況と斜面災害の現状 ・斜面災害の事例とその対応 (切土、盛土、自然斜面、土石流) ・予防保全と点検	西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社	5,000	150	Web
	34	事例から学ぶ災害対応(地震編)	11月19日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	大阪、北海道地震の被害状況や対応から見てきた課題と将来予想される大規模災害に向けての備えについて解説し、地震災害に対応できる技術者の育成を目指す。	・最近の地震災害 (災害の概要、被害状況) ・発生直後の災害対応 ・将来の大規模災害に向けた備え	㈱インフララボ 代表取締役 松永昭吾	5,000	150	Web
	35	軟弱地盤対策	8月21日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	施工時に必要となる軟弱地盤の特性や軟弱地盤対策工法の理論・メカニズムを理解し、技術力の向上につなげる。	・軟弱地盤の調査 ・軟弱地盤対策工法事例 ・施工上の留意点、安全対策 ・軟弱地盤・液状化対策の最新動向・新技術	日本工営㈱札幌支店 技術第二部 専門部長 橋本 和明	5,000	150	Web
建築関係の研修	36	建築工事の積算演習	8月	10:00 ～16:00 (5時間)	技術			○	初級 中級	建築数量積算基準の解説及び積算演習を通じて、積算実務について理解を深める。	建築数量積算基準の解説 計測・計算の演習及び内訳書の作成 内外装、土工、地業、躯体	調整中	5,000	40	対面
		建築基準法入門	9月	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	新人 初級	建築基準法及び関連制度の概要や最近の改正点等を解説する。	・建築基準法及び関連制度 ・最近の改正点、留意点	調整中	5,400	150	Web
	37	建築工事の品質管理	10月	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	建築工事に関する品質管理について、品質管理のポイントや留意点等を解説し、技術の向上を図る。	・建築工事における品質管理 ・躯体工事の品質管理 ・仕上げ工事の品質管理 ・設備関連工事の品質管理 ・品質管理トピック	調整中	5,500	150	Web
	38	電気・機械設備の品質管理	11月	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	電気・機械設備工事に関する品質管理のポイントや留意点等を解説し、技術の向上を図る。	・品質管理の計画について ・各設備工事での留意点について ・品質管理上の不適切事例 ・品質管理トピック	調整中	5,500	150	Web
経営者研修	39	経営管理 I	7月	13:30 ～16:00 (2.5時間)	経営	○	○		経営者			調整中	4,100	150	Web
	40	経営管理 II	11月	13:30 ～16:00 (2.5時間)	経営	○	○		経営者			調整中	4,100	150	Web
					33	35	35	19						4,750	



…今回受講申込を開始する研修

※調整中の研修については、開催時期、研修内容、受講料等が変更となる場合があります。

※受講対象者の目安(経験年数) 新人:5年未満 初級:5～10年 中級:10～20年 上級:20年以上

「令和7年度建設業新卒者研修（4日間）」実施要領

1 目 的

新人技術者に必要なビジネスマナーやコミュニケーション手法、安全管理等の基礎知識を身につけるとともに、グループ討議等で受講者同士の交流を促進し、モチベーションアップや仲間づくりに繋げる。

2 対 象 者 建設業、建設コンサルタントの新卒者（定員 40 名）

3 日 時 令和7年4月2日（水）～4月4日（金）、4月7日（月）
各日 9：30～16：30（6h×4日＝24h）

4 場 所 鳥取県建設技術センター プラザ棟 3 階 大研修室

5 受 講 料 24,000円

6 研修内容・講師

区 分		研修内容	講 師
4月2日 （水）	午前	○地域建設業の魅力 ・建設業界の面白さ ・新人技術者がまずやるべきこと ・新人技術者の悩み	株式会社インフラ・ラボ 代表取締役 松永 昭吾
	午後	○働くことの意味を考える ・働くことの意味～なぜ働くのか～ ・自分らしい生き方とは ・夢、自己実現	
4月3日 （木）	午前	○ビジネスマナー ・社会人としての心得 ・基本的なビジネスマナー	株式会社インタープロス 講師 吉田 由佳
	午後	・報連相、指示の受け方、伝え方 ・電話対応、名刺交換	
4月4日 （金）	午前	○コミュニケーション ・上司・先輩とのコミュニケーション手法 ・聴き方・話し方 ・信頼関係を構築するためには	株式会社インタープロス 講師 吉田 由佳
	午後	○安全管理の基本 ・安全管理が必要な理由 ・事故事例 ・安全管理演習	
4月7日 （月）	午前	○公共工事の基礎 ・建設業の現状と今後の動向 ・公共工事のしくみ	株式会社 DOSUCO 技術士事務所 代表取締役 松谷 孝広
	午後	・主な工事の紹介 ・現場監督のしごと ・資格取得・建設用語	

※研修時間：午前 9：30～12：30、午後 13：30～16：30

※各講師の講義の中にグループワークを盛り込む

7 そ の 他

「令和7年度建設業新卒者研修（4日間）」の受講者を対象とした、フォローアップ研修を令和7年7月4日に開催いたします。新卒者研修の受講者同士で、仕事の振り返り、悩みや不安等の共有、解決策の話合いを行い、モチベーションアップや離職防止につなげることを目的としております。ぜひ、ご受講（お申込）いただけますようよろしくお願いいたします。